
ボルグワーナー、キャビンヒーターで新しいEVの走行距離を延長

ボルグワーナー(本社:アメリカ合衆国ミシガン州アーバンヒルズ、社長兼最高経営責任者:ジェームズ・ベリアー/James Verrier)は、先進的な高電圧 PTC キャビンヒーター技術を、世界的に有名な電気自動車(EV)メーカーの新型車両に供給することを発表しました。ボルグワーナーの技術は、エネルギーを有効に利用し、車内を速やかに暖めます。

利用できる廃熱が少ない場合は、車内を暖めることが難しくなります。ボルグワーナーの高圧キャビンヒーターは、廃熱に頼らずに送風機から送られる空気を暖め、無臭の温風を送ることで快適な車内環境を提供しながら、高効率のオペレーションでバッテリーの消費を抑えます。ヒーターコアにはセラミックの PTC コンポーネントを使用しており、暖房が最も必要とされる低温時に暖房出力が上昇する自動制御機能を備えています。車内の温度が上昇して暖房が不要になると、出力が自動的に下がります。最大7kWのヒーター設計は、デュアルゾーン機能でシングルゾーン機能よりも効率的に車内を暖め、暖房・換気・空調(HVAC)システムをほぼ無音で稼働させることができます。

ボルグワーナーの総合的な製品ポートフォリオには、電動コンプレッサーの eBooster[®]、車内暖房、補助冷却ポンプなど、ハイブリッド車および電気自動車向けの先進技術が多く含まれており、それらすべての技術が、世界中の自動車メーカーによるクリーンで効率的な将来の自動車社会の実現に貢献します。

ボルグワーナーのエミッションおよびサーマルシステムズの社長兼事業本部長のジョー・ファドール(Joe Fadool)は、「当社は、ドライバーの快適さを実現するお客様の課題を解決し、目標達成を支援する、非常に重要なテクノロジーソリューションの提供をうれしく思うとともに誇りにしています。」と述べています。



ボルグワーナーの省エネ高効率型高電圧 PTC キャビンヒーターは、世界的に有名な電気自動車(EV)メーカーの新型車両の走行距離を延長するとともに、運転時の快適さを向上させます。

ボルグワーナーについて

ボルグワーナー（NYSE: BWA）は、自動車の内燃機関、ハイブリッド車、電気自動車向けのクリーンで高効率な技術ソリューションを提供するグローバルなリーディングカンパニーです。世界 17 カ国 62 カ所に生産・開発拠点をもち、全世界でおよそ 27,000 人の従業員を擁しています。詳細については、borgwarner.com をご覧ください。

本プレスリリースに記載された内容には、経営陣の現在の見通し、期待、推測、予測に基づく、1995 年米国私的有価証券訴訟改革法で想定された将来予測に関する記述が含まれている場合があります。「見込む」、「考える」、「継続する」、「可能性がある」、「目的とした」、「もたらす」、「推測する」、「評価する」、「期待する」、「予測する」、「目標」、「取り組み」、「意図する」、「見通し」、「計画する」、「潜在的」、「計画」、「追求する」、「目指す」、「すべき」、「目標とする」、「の場合」、「と見込まれる」といった文言、その変換形、同様の表現は、かかる将来予測に関する記述であることを明示することを意図しています。将来予測に関する記述にはリスクと不確実性が付随しますが、そうしたリスクや不確実性の多くは予測困難かつ一般に不可抗力によるものであり、将来予測に関する記述において表現、予測、示唆された事柄が実際の結果と著しく異なる場合があります。そうしたリスクおよび不確実性には、国内外の車両生産の変動、OEM 企業による外部サプライヤーの継続的な利用、当社製品が使用された車両の需要の変動、一般的な経済情勢の変化、直近の Form 10-K 年次報告書で挙げたリスク要因をはじめとして当社が証券取引委員会に提出した報告書で述べたリスクが含まれます。当社は、将来予測に関する記述のいずれかを更新する、または更新もしくは改訂を公表する義務を負いません。

<報道に関するお問い合わせ>

ボルグワーナー広報事務局 副島、中井、小田
TEL : 03-3571-5326 FAX : 03-3574-0316